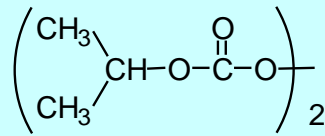


パーロイル® IPP (PEROYL® IPP)  
 ~ Diisopropyl peroxydicarbonate ~



分子式：C<sub>8</sub>H<sub>14</sub>O<sub>6</sub> ， 分子量：206.20 ， 理論活性酸素量：7.76%

**特 徴** パーロイル® IPPは、低温活性な有機過酸化物であり、酢酸ビニル、塩化ビニリデンなどの各種ビニルモノマーの重合開始剤として有用です。また、プラスチックレンズの硬化剤としても使用されています。

品 質	パーロイル® IPP-50	パーロイル® IPP-27
純度	50%	27%
希釈剤	トルエン	モノマー
外観	透明液体	

保管温度	-15℃以下
------	--------

包装形態	10kg (10kg×1)
------	---------------

一般的性状	比重	0.990 (0℃)	1.156 (0℃)
-------	----	------------	------------

半減期及び活性化エネルギー	1分間半減期温度	1時間半減期温度	10時間半減期温度	活性化エネルギー	頻度因子
	88.3℃	56.2℃	40.5℃	126.3kJ/mol	7.43×10 <sup>19</sup> hr <sup>-1</sup>

(ベンゼン中における熱分解：過酸化物濃度：0.05mol/L)

安 全 性	圧力容器試験 (消 防 式)	1mm オリフィス	10/10	0/10
		9mm オリフィス	0/10	
熱分析(DSC)	発熱開始温度	75℃	80℃	
	発 熱 量	712J/g	850J/g	
引火点		12℃ (セタ密閉式)	>70℃ (タグ密閉式)	
発火点 (ASTM E659)		453℃	385℃	
S A D T		5℃	10℃	

適 用 法 令	消 防 法	第5類第2種自己反応性物質 (指定数量：100kg)	
労働安全衛生法	危険物		
	有機則(第2種有機溶剤等) 表示物質 [トルエン]		
	通知対象物 [第406号トルエン]		通知対象物を含有せず
P R T R 法	第1種指定化学物質 [第227号トルエン]		第1種並びに第2種指定化学物質 を含有せず
船 舶 安 全 法	酸化性物質類 有機過酸化物		
航 空 法	有機過酸化物 (航空輸送が禁止されている危険物)		

そ の 他 の 分 類	国連分類	クラス5.2 , 国連番号 3115
CAS-No.		105-64-6
官報公示整理番号		(2)-1723 (化審法, 安衛法)
TSCA		登録有り
EINECS		203-317-4
ポリ衛協：ポジティブリスト		登録あり (PS, PE, PMMA, AS, MS)

**記載内容の取扱い**

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、[peroxide@nof.co.jp](mailto:peroxide@nof.co.jp) までお願いします。